

令和5(2023)年5月31日公表

令和6(2024)年度

学 生 募 集 要 項

(私費外国人留学生(学部)入試)

北海道大学

北海道大学のアドミッション・ポリシー(入学者受け入れ方針)

北海道大学は、理系から文系までの全分野において大学院での研究や教育に重点を置く、日本を代表する基幹総合大学の一つです。その起源は、1876年に設立された札幌農学校に遡ることができます。その伝統から、本学は、帝国大学を経て新制大学に至る長い歴史の中で、「フロンティア精神」、「国際性の涵養」、「全人教育」及び「実学の重視」という教育研究に関わる基本理念が生まれ、今日まで学問の自主、自由を培ってきました。

この理念の下に、本学は今、新世紀における知の創成、伝承、実証の拠点として発展することを目指し、教育研究を通じて、人類の福祉、科学、文化及び社会の発展に寄与することを使命としています。

そのため、学士課程においては、世界における市民としての自覚をもって社会に参加できること、専門の基礎となる学問やコミュニケーションの方法を身につけること、専門分野を広い視野の下に学ぶことを目指した教育を進めています。それを通じて、国際的に通用する高度な学問的素養をもち、健全な市民としての確かな判断力とリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。同時に、専門的職業人として指導的立場にたつ人材の育成、学術創造に進んで向かう人材の育成も目指しています。

これらを実現するため、北海道大学は、創設以来、歴史と伝統を継承しながら広く世界に優秀な人材を求め、学士課程教育を受けるにふさわしい学力、すなわち基礎知識・基礎技能・数理能力・語学力・理解力・読解力を備えた学生、また、大学入学以降の学びに必要な問題解決能力・創造力・倫理性・思考の柔軟性・コミュニケーション能力・論理的思考力・リーダーシップ、人間性や学ぶ意欲などを備えた学生を、多様な選抜制度により受け入れています。

不測の事態（災害及び感染症の拡大状況等）が発生した場合、本要項に記載されている選抜方法とは異なる内容や方法で選抜を実施する場合があります。変更が生じた場合は、本学ホームページにて公表いたします。

【北海道大学トップページ】 <https://www.hokudai.ac.jp/>

【北海道大学トップページ>入学案内】 <https://www.hokudai.ac.jp/admission/>

目 次

1	学部・学科等の募集人員等	1
2	私費外国人留学生（学部）入試日程	4
3	出願資格	4
4	出願手続	5
5	受験上の配慮について	11
6	入学者選抜方法	12
	別表：私費外国人留学生入試における「日本留学試験」の指定科目	17
7	受験番号の通知	18
8	第1次選考結果の発表	18
9	受験票の発行	18
10	第2次選考の日時・試験場	19
11	合格者の発表	20
12	入学手続	20
13	大学から出願者への連絡	21
14	獣医学部共同獣医学課程の教育について（その他必要な経費）	21
15	個人情報の取扱い	21
16	予告（令和7（2025）年度私費外国人留学生入試における変更）	22
17	入学料減免（徴収猶予）と授業料減免	23
18	その他	24
	北海道大学アドミッションセンター入学相談室	26
	各種問合せ先一覧	26
 (参考)		
	令和4（2022）年度北海道大学外国人留学生数	27
	北海道大学案内図（札幌キャンパス・函館キャンパス）	28

北海道大学では、私費外国人留学生（学部）入試への出願登録を、インターネットにより行います。

北海道大学インターネット出願登録サイト (<https://e-apply.jp/ds/hokudai-gakubu1-jpn/>) にアクセスしてください。

なお、出願に当たっては、

①カラープリンター（必要書類出力用）

②メールアドレス（検定料支払完了通知メール及び各種連絡受信用）

を必ず用意してください。

また、インターネット出願登録だけでは出願手続は完了しませんので、ご注意ください。

出願手続に関する詳細は5～10ページを参照してください。

※ 本募集要項内に記載された日時は全て日本時間となりますのでご注意ください。

1 学部・学科等の募集人員等

(1) 募集人員

入学者選抜は、下表の学部・学科等別に行い、募集人員は各学部・学科等とも若干名とし、一般選抜の募集人員の内数となります。

(単位：名)

学部・学科等		一般選抜(学部別入試) 募集人員		私費外国人留学生(学部)入試 の募集人員	
		前期日程	後期日程		
文学部		118	37	若干名(前期日程募集人員の内数)	
教育学部		20	10	若干名(前期日程募集人員の内数)	
法学部		140	40	若干名(前期日程募集人員の内数)	
経済学部		140	20	若干名(前期日程募集人員の内数)	
理 学 部	数学科	—	10	若干名(後期日程募集人員の内数)	
	物理学科		3	若干名(後期日程募集人員の内数)	
	化学科		20	若干名(後期日程募集人員の内数)	
	生物 科学科		(生物学専修分野)	10	若干名(後期日程募集人員の内数)
			(高分子機能学専修分野)	2	若干名(後期日程募集人員の内数)
	地球惑星科学科		5	若干名(後期日程募集人員の内数)	
計		—	50		
医 学 部	医学科	85	—	若干名(前期日程募集人員の内数)	
	保健 学科	看護学専攻	60	—	若干名(前期日程募集人員の内数)
		放射線技術科学専攻	28	—	若干名(前期日程募集人員の内数)
		検査技術科学専攻	25	—	若干名(前期日程募集人員の内数)
		理学療法学専攻	13	—	若干名(前期日程募集人員の内数)
		作業療法学専攻	10	—	若干名(前期日程募集人員の内数)
	小計	136	—		
計		221	—		
歯学部		38	—	若干名(前期日程募集人員の内数)	
薬学部		—	24	若干名(後期日程募集人員の内数)	
工 学 部	応用理工系学科 応用物理工学コース 応用化学コース 応用マテリアル工学コース	—	29	若干名(後期日程募集人員の内数)	
	情報エレクトロニクス学科 情報理工学コース 電気電子工学コース 生体情報コース メディアネットワークコース 電気制御システムコース		38	若干名(後期日程募集人員の内数)	
	機械知能工学科 機械情報コース 機械システムコース		25	若干名(後期日程募集人員の内数)	
	環境社会工学科 社会基盤学コース 国土政策学コース 建築都市コース 環境工学コース 資源循環システムコース		47	若干名(後期日程募集人員の内数)	
	計		—	139	

農学部	—	53	若干名(後期日程募集人員の内数)
獣医学部	20	15	若干名(後期日程募集人員の内数)
水産学部	105	50	若干名(前期日程募集人員の内数)
合計	802	438	

(2) 入学時期

令和6(2024)年4月

(3) 学科等の決定

入学後1年次の間は総合教育部で学び、2年次進級時に学部等に所属します。

経済学部については、本人の志望及び学業成績により、2年次第1学期終了時に学科を決定します。

理学部、医学部及び工学部については、2年次進級時に、本入試において出願した学科等に所属することになります。

薬学部及び農学部については、本人の志望及び学業成績により、2年次進級時に所属する学科等を決定します。

水産学部については、本人の志望及び学業成績により、2年次進級時に所属する学科等を決定します。2年次終了時まで札幌キャンパスで学修し、3年次から函館キャンパスで学修します。

(学科等の定員)

学 部	学 科 等	定 員
文 学 部	人 文 科 学 科	185
教 育 学 部	教 育 学 科	50
法 学 部	法 学 課 程	200
経 済 学 部	経 済 学 科	100
	経 営 学 科	90
理 学 部	数 学 科	50 <13>
	物 理 学 科	35 <14>
	化 学 科	75 <11>
	生 物 科 学 科	80
	(生 物 学 専 修 分 野)	(40)
	(高 分 子 機 能 学 専 修 分 野)	(40) <3>
医 学 部	地 球 惑 星 科 学 科	60 <5>
	医 学 科	100 <5>
	保 健 学 科	180
	(看 護 学 専 攻)	(70) <7>
	(放 射 線 技 術 科 学 専 攻)	(37) <7>
	(検 査 技 術 科 学 専 攻)	(37) <10>
	(理 学 療 法 学 専 攻)	(18) <4>
(作 業 療 法 学 専 攻)	(18) <7>	
歯 学 部	歯 学 科	53 <5>
薬 学 部	薬 科 学 科	50
	薬 学 科	30

工 学 部	応 用 理 工 系 学 科	160	
	(応 用 物 理 工 学 コ ー ス)	(50)	<15>
	(応 用 化 学 コ ー ス)	(70)	
	(応 用 マ テ リ ア ル 工 学 コ ー ス)	(40)	<4>
	情 報 エ レ ク ト ロ ニ ク ス 学 科	180	
	(情 報 理 工 学 コ ー ス)	(50)	
	(電 気 電 子 工 学 コ ー ス)	(40)	
	(生 体 情 報 コ ー ス)	(33)	
	(メ デ ィ ア ネ ッ ト ワ ー ク コ ー ス)	(30)	
	(電 気 制 御 シ ス テ ム コ ー ス)	(27)	
	機 械 知 能 工 学 科	120	<5>
	(機 械 情 報 コ ー ス)	(60)	
	(機 械 シ ス テ ム コ ー ス)	(60)	
	環 境 社 会 工 学 科	210	
	(社 会 基 盤 学 コ ー ス)	(40)	<4>
	(国 土 政 策 学 コ ー ス)	(40)	
	(建 築 都 市 コ ー ス)	(45)	
(環 境 工 学 コ ー ス)	(50)	<5>	
(資 源 循 環 シ ス テ ム コ ー ス)	(35)		
農 学 部	生 物 資 源 科 学 科	36	
	応 用 生 命 科 学 科	30	
	生 物 機 能 化 学 科	35	
	森 林 科 学 科	36	
	畜 産 科 学 科	23	
	生 物 環 境 工 学 科	30	
	農 業 経 済 学 科	25	
獣 医 学 部	共 同 獣 医 学 課 程	40	
水 産 学 部	海 洋 生 物 科 学 科	54	<20>
	海 洋 資 源 科 学 科	53	
	増 殖 生 命 科 学 科	54	
	資 源 機 能 化 学 科	54	
計		2, 478	<144>

注1 < > 内の人数は、フロンティア入試(総合型選抜)の募集人員で内数です。

注2 獣医学部共同獣医学課程では、帯広畜産大学と共同で教育を実施し、この課程を卒業する者には北海道大学、帯広畜産大学の両大学名で学位が授与されます。

(4) 入学後の教育

- ① 外国人留学生の入学後の教育は、一般選抜による学生と同様に行うこととなっており、入学後、1年次の間は総合教育部で学び、所定の単位修得後、本入試で出願した各学部・学科・専攻・コース等に所属して教育を受けることとなります。
- ② 所属学科等の決定は、薬学部、工学部、農学部、水産学部は1年次終了時に行い、経済学部は2年次第1学期終了時に行います
- ③ 本学の修業年限は、4年(医学部医学科・歯学部・薬学部薬学科及び獣医学部は6年)です。
- ④ 獣医学部共同獣医学課程では、帯広畜産大学と共同で教育を実施し、この課程を卒業する者には北海道大学、帯広畜産大学の両大学名で学位が授与されます。
- ⑤ 水産学部にも所属することになった学生は、2年次終了まで札幌キャンパスで学修し、3年次から函館キャンパスで学修します。

2 私費外国人留学生（学部）入試日程

事 項	日 時 ・ 期 間
出願期間	令和5(2023)年9月22日(金)10時から 令和5(2023)年10月5日(木)17時まで(期間内必着) ※ インターネット出願システムは、令和5(2023)年9月13日(水)10時から事前登録が可能ですが、郵送受付は上記期間に限ります。
受験番号通知	令和5(2023)年10月下旬 ※ 願書受理後、インターネット出願サイトを通じて受験番号を通知します。
第1次選考結果発表	令和5(2023)年11月6日(月)16時(予定)
受験票の発行	第1次選考結果発表後、11月7日(火)17時までに掲載 ※ 第1次選考合格者は、インターネット出願サイトで受験票(試験場情報、受験者心得等を含む)がダウンロードできるようになります。第2次選考当日は、印刷した受験票を持参してください。
第2次選考日	令和5(2023)年11月19日(日)
合格発表日	令和5(2023)年12月7日(木)16時(予定)
入学手続期間	令和5(2023)年12月11日(月)から 令和5(2023)年12月14日(木)17時まで(期間内必着)

3 出願資格

日本の国籍を有しない者、かつ、日本国の永住許可を得ていない者で、次に掲げる基礎資格及び要件に該当するもの

(1) **基礎資格**：次のいずれかに該当すること。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6(2024)年3月31日までに修了見込みの者(注1)
- ② ①に準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの(注2)
- ③ 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
- ④ 外国において、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
- ⑤ 外国において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
- ⑥ 外国において、英国の大学入学資格として認められている General Certificate of Education Advanced Level (GCEA レベル) 資格を有する者

(注1) 「12年の課程」には、我が国の学校教育法に基づく課程によるものも含まれます。

(注2) 「①に準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの」には、次に掲げる者等が該当します。

- a. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に合格した者で、18歳に達したもの及び令和6(2024)年3月31日までに18歳に達するもの
- b. 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者(これと同等以上の学力があるかどうかに関する当該国の検定に合格した者を含む。)で、次に掲げる教育施設等において我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したもの

東京外国語大学留学生日本語教育センター
大阪大学日本語日本文化教育センター

日本学生支援機構東京日本語教育センター
 日本学生支援機構大阪日本語教育センター
 中国赴日本国留学生予備学校（中華人民共和国吉林省） 等

- c. 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 11 年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定する教育課程を修了した者及び令和 6 (2024) 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

(2) 要件：次に掲げるすべての要件に該当すること。

- ① 「(1) 基礎資格」の①又は②（注 2）c に該当する者にあつては、**外国の学校**（地理的、場所的に外国にある学校をいう。）において、**最終学年を含む 2 年以上継続して在学**したこと。
- ② 独立行政法人日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」の本学が指定した科目（17 ページの「別表」を参照）をすべて受験し、下表の得点以上であること。
- ただし、本学出願前の 2 年以内（令和 3 (2021) 年 11 月、令和 4 (2022) 年 6 月、令和 4 (2022) 年 11 月、令和 5 (2023) 年 6 月）に受験した日本留学試験のスコアのみを有効とする。複数回の試験のスコアを組み合わせることはできない。

学部・学科	基準点
医学部医学科	「日本語」の得点（記述を含む。）が 385 点以上、「基礎科目（理科と数学）」の得点が 340 点以上
歯学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 360 点以上、「基礎科目（理科と数学）」の得点が 300 点以上
薬学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 340 点以上、「基礎科目（理科と数学）」の得点が 300 点以上
獣医学部	「日本語」の得点（記述を含む。）が 360 点以上、「基礎科目（理科と数学）」の得点が 320 点以上
上記以外の募集単位	「日本語」の得点（記述を含む。）が 270 点以上、「基礎科目（文系は総合科目と数学、理系は理科と数学）」の得点が 265 点以上

- ③ 医学部医学科を志願する者は、TOEFL-iBT 又は TOEIC L&R を受験し、TOEFL-iBT (Home Edition 可、Test Date スコアに限る。) の得点は **79 点以上**、TOEIC L&R の得点は **750 点以上** であること。

4 出願手続

(1) 出願期間

令和 5 (2023) 年 9 月 22 日 (金) 10時から令和 5 (2023) 年 10 月 5 日 (木) 17時まで（期間内必着）

北海道大学出願登録サイト <https://e-apply.jp/ds/hokudai-gakubu1-jpn/>



※ インターネット出願システムは、令和 5 (2023) 年 9 月 13 日 (水) 10時から事前登録が可能ですが、出願受付は上記期間に限ります。

※ フロンティア入試、国際総合入試、帰国生徒選抜、私費外国人留学生（学部）入試は試験日が同一のため併願できません。

(2) 出願書類等

インターネット出願登録及び検定料納入後に①から⑨を書留又はEMS、DHL、FedEx等で郵送してください。

出願書類等	留意事項
① 入学願書	インターネット出願登録サイトにて、必要事項の入力後に作成される「入学願書」をA4サイズ（縦）でカラー印刷してください。
② 履歴書	インターネット出願登録サイトにて、必要事項の入力後に作成される「履歴書」をA4サイズ（縦）でカラー印刷してください。
③ 写真票	インターネット出願登録サイトにて、出願前3か月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きのカラー写真データ（10MBまで）をアップロードしてください。必要事項の入力後に作成される「写真票」をA4サイズ（縦）でカラー印刷してください。
④ 入学出願資格を有することの証明書及び成績証明書等	<p>a. 「3 出願資格 (1) ①」に該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> * 最終卒業（修了）高等学校の卒業（修了）証明書又は同見込証明書（英文又は和文で作成されたもの） * 在籍した高等学校の成績証明書（英文又は和文で作成されたもの） <p>b. 「3 出願資格 (1) ②」に該当する者</p> <p>次の書類のいずれかを提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 該当検定に合格したことの証明書及び成績証明書等（英文又は和文で作成されたもの） * 外国において高等学校に対応する学校の課程を修了したことの証明書及び成績証明書並びに我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程の修了証明書及び成績証明書（英文又は和文で作成されたもの） <p>c. 「3 出願資格 (1) ③」に該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> * 国際バカロレア事務局（International Baccalaureate Office）が授与する国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し及びIB最終成績評価証明書 <p>d. 「3 出願資格 (1) ④」に該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> * 大学入学資格証明書（Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife）の写し及び成績証明書 <p>e. 「3 出願資格 (1) ⑤」に該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> * バカロレア資格証書（Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré）の写し及びバカロレア資格試験成績証明書（Relevé des Notes） <p>f. 「3 出願資格 (1) ⑥」に該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> * General Certificate of Education Advanced Level（GCEA レベル）の成績評価証明書 <p>注1）上記 a、b、c、d、e、f の中の成績関係の証明書は、すべて学校長又は機関の長が作成したものとします。</p> <p>注2）上記 a、b、c、d、e、f の中の成績関係の証明書において、科目名、成績評価等が符号又は略字等により表示されている場合は、その説明書を添付してください。</p> <p>注3）英文又は和文以外で作成された卒業証明書及び成績証明書等には、出身学校（日本語学校等を含む。）又は大使館等公的な機関で英文又は和文に訳したものを添付してください。</p>
⑤ 「日本留学試験」の成績通知書又は受験票の写し	令和3（2021）年11月以降に受験した「日本留学試験」の <u>成績通知書又は受験票の写し（A4サイズにコピー）</u> を提出してください。

<p>⑥ 英語の資格・検定試験の成績通知書等</p>	<p><文学部> TOEFL-iBT (Home Edition 可) の<u>成績通知書等の写し (A4サイズにコピー)</u>を提出してください。</p> <p><医学部医学科> TOEFL-iBT (Home Edition 可。Test Date スコアに限る。)、TOEIC L&R のいずれかの<u>成績通知書等 (原本)</u>を提出してください。 TOEFL-iBT については、原本の提出に代わって Official Score Report を ETS から直接送付されるようにしても構いません。Institution Code は 0362 です。 令和5 (2023) 年4月以降に受験した TOEIC L&R については、デジタル公式認定証を印刷して提出してください。</p> <p><上記以外の募集単位> TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験 (日本・英検)、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語の資格・検定試験」の<u>成績証明書等の写し (A4サイズにコピー)</u>を提出してください。</p>
<p>⑦ 志望理由書</p>	<p>理学部へ出願する場合は、所定様式をインターネット出願登録サイトからダウンロードして志願者本人が記入してください。</p>
<p>⑧ 日本語教育機関 (日本語学校等) の成績証明書</p>	<p>日本語教育機関 (日本語学校等) を修了した者 (在籍中の者を含む) は提出してください。</p>
<p>⑨ 国籍及び在留資格等を確認できるもの</p>	<p>a. 日本で住居地の届出を行っている場合 届出を行った自治体で以下の事項が記載された「住民票」を取得の上、提出してください。なお、記載事項が省略されないように注意してください。 氏名、生年月日、性別、住所、国籍、中長期在留者・特別永住者等の区分、在留カード番号、在留情報 (在留資格、在留期間等及び在留期間等の満了日)</p> <p>-----</p> <p>b. a 以外の場合 パスポートの写し (氏名、生年月日、性別が記載された部分) を提出してください。なお、出願時において日本国の在留資格を有する場合は、「在留カード」 (両面) 又はパスポートの日本国査証部分の写しも提出してください。 ※ A4サイズ用の紙を使用してください。</p>
<p>⑩ 検定料 17,000 円</p>	<p>【検定料の払込方法】 検定料は、インターネット出願登録後に表示される支払手続き画面に従い、支払ってください。支払方法は以下のとおりです。 (8ページ「(3) ② 支払い方法の選択、検定料の支払い」を参照)</p> <p>a. クレジットカードによる支払い (VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS 等)</p> <p>b. 郵便局、銀行ATM、ネットバンキング、コンビニエンスストアによる支払い (日本国内のみ)</p> <p>c. 中国銀聯網決済 (ChinaPay) による支払い</p> <p>注1) 普通為替や現金では受理できません。 注2) 支払い後に受け取るお客様控え又は支払完了通知メールは、本人の控えとして大切に保管してください。 注3) 出願登録の際、検定料とは別に事務手数料 (500 円) ががかかります。</p> <p>【検定料の返還】 1. 第1次選考の不合格者には、検定料 17,000 円のうち 13,000 円を返還します。</p>

<p>⑩ 検 定 料 17,000 円</p>	<p>返還手続きの詳細については、本学ホームページにおいて第1次選考結果とともに掲載します。</p> <p>2. 上記1に該当する場合の他は、次の①の場合を除き、いかなる理由があっても振込済の検定料は返還できません。</p> <p>① 検定料の返還ができるもの</p> <p>a. 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった）場合</p> <p>b. 検定料を誤って二重に振り込んだ場合</p> <p>c. 検定料を振り込み、出願書類を提出したが受理されなかった場合（出願書類が期限内に到着しなかった場合を含む。）</p> <p>② 返還請求の方法</p> <p>[上記「検定料の返還」2. ① a 及び b に該当する場合]</p> <p>(1) 返還請求の理由、(2) 志願者氏名（署名）、(3) 氏名・フリガナ、(4) 現住所、(5) 連絡先電話番号、(6) 出願時受付番号(12桁)、(7) 返還先の銀行名・支店名・口座種別・口座番号・口座名義・口座名義のフリガナ・口座名義が本人以外の場合はその続柄を明記した検定料返還請求書（様式は問いませんが、A4サイズの用紙を使用してください。）を作成し、必ず検定料を支払ったことを証明する書類と返還先口座通帳（口座番号・口座名義が記載されているページ）の写しを添付して、速やかに郵送してください。なお、払い戻しには相当の日数がかかります。</p> <p>[上記「検定料の返還」2. ① c に該当する場合]</p> <p>本学から、別途返還に必要な書類を送付します。</p> <p>◇ 返還請求に係る送付先 〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目 北海道大学財務部経理課収入担当</p> <p>◇ 返還請求に係る問合せ先 北海道大学財務部経理課収入担当 ※ メールでお問合せください。メールには出願時受付番号(12桁)及び氏名(フリガナ)を記載願います。 E-mail: syunyu@finance.hokudai.ac.jp</p>
-----------------------------	---

(3) 出願方法

① インターネット出願登録

- a. 期間中に北海道大学インターネット出願登録サイト (<https://e-apply.jp/ds/hokudai-gakubu1-jpn/>) にアクセスしてください。
注1) 事前に操作手順や注意事項を必ず確認してください。
注2) 本サイト利用にあたり、カラープリンター（必要書類出力用）とメールアドレス（検定料支払完了通知メール及び各種連絡受信用）を用意してください。
- b. 画面のガイダンスに従い必要事項を選択、入力してください。

② 支払い方法の選択、検定料の支払い

インターネット出願登録後に表示される支払手続き画面に従い、次の a～c のいずれかの方法により支払ってください。なお、支払機関により支払いに必要な情報や方法が異なりますので、画面の説明を必ず確認してください。

a. クレジットカードによる支払い

「カード番号」「有効期限」「カード名義」を入力してください。

- b. 郵便局、銀行 ATM、ネットバンキング、コンビニエンスストアによる支払い（日本国内のみ）

【郵便局・銀行 ATM の場合】

「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を持参し、Pay-easy 対応 ATM で支払ってください。

【ネットバンキングの場合】

各種ネットバンキングの手順に従い、支払ってください。

【コンビニエンスストアの場合】

「振込票番号」「お客様番号」「確認番号」及び「オンライン決済番号」を持参し、コンビニエンスストアで支払ってください。（日本国内のセブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマートにて利用可能です。）

- c. 中国銀聯網決済（ChinaPay）による支払い

各銀行の支払い画面にて、「銀行口座番号」「有効期限」「パスワード」などの支払い情報を入力し支払ってください。

注）出願時に日本国外に在住する者で、上記の方法により支払いができない場合は、日本国内の知人等に依頼して支払ってください。

③ 出願書類等の郵送

検定料の支払後に届くメール内の URL 又は出願登録サイトから、

- 入学願書及び宛名ラベル（PDF）を印刷する。
- 入学願書とその他出願に必要な書類（6・7 ページの①から⑨）を封筒に入れる。
- 入学願書と一緒に印刷される宛名ラベルを封筒に貼る。
- 「書留郵便」で提出する（日本国外から発送する場合は EMS、DHL、FedEx 等（封筒に「私費外国人留学生（学部）入試出願書類」と明記）とする。

出願期間（令和 5（2023）年 10 月 5 日（木）17 時必着）までに到着するように郵送してください。必要に応じて「速達書留郵便」としてください。なお、直接持参しても受理しません。

出願到着の確認は、郵便等の追跡サービスを利用してください（電話・電子メール等による問合せには応じられません。）。

◇送付先：〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学学務部入試課

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は受理しないので、誤りのないように注意してください。
- ② 複数の学部・学科等に出願することはできません。
- ③ 出願後に学部・学科等を変更することは、いかなる理由があっても認められません。
- ④ 出願後に住所等の変更があった場合は、下記担当へ速やかに連絡してください。
- ⑤ いったん受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ⑥ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 出願資格について疑問がある場合は、出願書類を提出する前に下記担当に照会してください。

インターネット出願登録（操作手順及び支払方法）に関する問合せ

- (1) 問合せ方法
電話又は電子メールによることとします。
- (2) 問合せ先
「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター
TEL：0120-202079
受付時間：24 時間対応
問合せフォーム：<https://e-apply.jp/e/support/>

入学試験に関する問合せ

- (1) 問合せ方法
電子メール又は電話によることとします。
また、出願後の問合せに際しては、志願した学部・学科・専攻・コース等を明示してください。
- (2) 問合せ先
〒060-0817 札幌市北区北 17 条西 8 丁目
北海道大学学務部入試課
TEL：(011)706-7484（平日 8:30～17:00（年末年始休み））
E-mail：exam2@academic.hokudai.ac.jp
- (3) 北海道大学ホームページ
<https://www.hokudai.ac.jp/>

※ 特定非常災害で被災された本学学部志願者への受験支援金の給付

本学では、特定非常災害により、被害に遭われた方々に対する支援として、検定料に相当する額を給付する受験支援金給付制度を設けております。詳細については、本学ホームページで確認ください。

北海道大学ホームページ

トップメニュー > 入学案内 > 学部入試 >

特定非常災害で被災された本学学部志願者への受験支援金の給付について

<https://www.hokudai.ac.jp/admission/faculty/jukenshien/>

5 受験上の配慮について

本学では、疾病・負傷や障害等のために、受験に際して配慮を希望する志願者に対し、個々の症状や状態等に応じた受験上の配慮を行います。配慮を希望する場合は、以下のサイトで申請方法を確認し、申請してください。

◆ 北海道大学ホームページ

トップメニュー > 入学案内 > 学部入試 >

障害等のある志願者への受験上の配慮（申請様式等）

<https://www.hokudai.ac.jp/admission/faculty/special-assistance/>

◆ 手続きの概要

1. 申請書の提出

以下の書類を期日までに提出してください。

【令和5(2023)年9月8日(金)までに提出するもの】

- ① 「障害等のある志願者の受験上の配慮申請書」(本学所定様式)
- ② 医師の診断書(原本または大学入試センターに提出した(する)原本の写し)
- ③ 該当者のみ: 障害者手帳の氏名・障害等のページの写し
- ④ 該当者のみ: 大学入試センターに提出した(する)「大学入学共通テスト受験上の配慮申請書」の写し
- ⑤ 任意提出: 受験上の配慮が必要なことを示す根拠書類等

【令和5(2023)年10月5日(木)までに提出するもの】

- ⑥ 該当者のみ: 大学入試センターから送付された「大学入学共通テスト受験上の配慮事項審査結果通知書」の写し (※ 出願書類に同封して提出も可)

2. 配慮事項決定通知書(北海道大学発行)の送付

申請内容に基づき提供する配慮内容を書面により申請者宛に通知します。

◆ 本件担当連絡先(相談窓口) 北海道大学学務部入試課

TEL: (011) 706-7484 (平日9:00~17:00 (年末年始除く))

E-mail: admission@academic.hokudai.ac.jp

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害 者	両眼の矯正視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害 者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由 者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
そ の 他	上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とする程度の機能障害を有するもの

(注 学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠した。)

6 入学者選抜方法

大学入学共通テストを免除し、次の方法により選考します。

※ 過去の小論文問題、総合問題及び面接内容等は公表していません。

(1) 文学部

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、小論文を課し、面接を行います。

- ・小論文：読解力、論理的思考力、問題発見能力、表現力等を問う。
- ・面接：人間や人間の社会・文化・歴史に対する知的関心の度合い、学ぶことに対する目的意識・意欲、表現力等を問う。
- ・英語：「TOEFL-iBT (Home Edition 可) の成績」の提出を課す。

(2) 教育学部

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行います。

- ・課題論文：読解力、論理的思考力及び表現力等を総合的に問う。
- ・面接：目的意識、意欲、論理的思考力、表現力等を問う。
- ・英語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(3) 法学部

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行います。

- ・課題論文：読解力、問題発見能力、論理的思考力、表現力等を問う。
- ・面接：目的意識、適性、基礎学力等を問う。
- ・英語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(4) 経済学部

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行います。

- ・課題論文：読解力、論理的思考力、問題発見能力、表現力等を総合的に問う。
- ・面接：個性、意欲、資質、適性、基礎学力などを問う。
- ・英語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(5-1) 理学部数学科

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、適性試験を課し、面接を行います。

- ・適性試験：基礎的な知識及び技能の他、思考力及び判断力等を評価する。
適性試験では、前半（60分）で計算を主とする数学の基本問題、後半（120分）

で数学の論述問題を課す。
出題範囲は以下のとおりとする。

<共通問題>

科目	出題範囲
数 学	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B (数学Aは「場合の数と確率」、「整数の性質」、「図形の性質」、数学Bは「数列」、「ベクトル」とする。)

<選択問題>

科目	出題範囲
数 学	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B (数学Aは「場合の数と確率」、「整数の性質」、「図形の性質」、数学Bは「数列」、「ベクトル」とする。)

- ・面接：数学に関する質疑により、基礎学力・論理的思考力及び数学への興味・意欲を問う。
- ・英語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(5-2) 理学部物理学科

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、適性試験を課し、面接を行います。

- ・適性試験：基礎的な知識及び技能の他、思考力及び判断力等を評価する。

適性試験では、前半（60分）で計算を主とする数学の基本問題、後半（120分）

で数学及び理科（物理・化学）の論述問題を課す。

出題範囲は以下のとおりとする。

<共通問題>

科目	出題範囲
数 学	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B (数学Aは「場合の数と確率」、「整数の性質」、「図形の性質」、数学Bは「数列」、「ベクトル」とする。)

<選択問題>

科目	出題範囲
数 学	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B (数学Aは「場合の数と確率」、「整数の性質」、「図形の性質」、数学Bは「数列」、「ベクトル」とする。)
物 理	物理基礎及び物理 (「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気 ただし、電磁誘導は除く。」)
化 学	化学基礎及び化学

- ・面接：物理学に対する興味、意欲、適性、そして暗記に頼らない問題解決能力を問う（基礎学力を確認するための、筆答試問・口頭試問を含む）。
- ・英語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(5-3) 理学部化学科

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、適性試験を課し、面接を行います。

- ・適性試験：基礎的な知識及び技能の他、思考力及び判断力等を評価する。
適性試験では、前半(60分)で計算を主とする数学の基本問題、後半(120分)で数学及び理科(化学・物理)の論述問題を課す。
出題範囲は以下のとおりとする。

<共通問題>

科目	出題範囲
数 学	数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B (数学Aは「場合の数と確率」、「整数の性質」、「図形の性質」、数学Bは「数列」、「ベクトル」とする。)

<選択問題>

科目	出題範囲
物 理	物理基礎及び物理 (「力学」、「波動」、「熱」、「電磁気 ただし、電磁誘導は除く。」)
化 学	化学基礎及び化学

- ・面 接：意欲、目的意識、化学に対する興味、適性等を問う。
- ・英 語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験(日本・英検)、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(5-4) 理学部生物科学科(生物学専修分野)

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、総合問題を課し、面接を行います。

- ・総合問題：論理的思考力を問う。
- ・面 接：意欲、目的意識、生物科学に対する興味、適性及び基礎学力等を問う(基礎学力を確認するための、筆答試問・口頭試問を含む。)
- ・英 語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験(日本・英検)、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(5-5) 理学部生物科学科(高分子機能学専修分野)

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、総合問題を課し、面接を行います。

- ・総合問題：論理的思考力を問う。
- ・面 接：意欲、目的意識、生物科学に対する興味、適性及び基礎学力等を問う(基礎学力を確認するための、筆答試問・口頭試問を含む。)
- ・英 語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験(日本・英検)、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(5-6) 理学部地球惑星科学科

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、総合問題を課し、面接を行い、日本留学試験及び最終修了

学校の成績証明書等の結果を総合して選考を行います。

- ・総合問題：論理性と判断力を問う。
- ・面接：意欲、目的意識、論理的思考力を問う（基礎学力を確認するための、筆答試問・口頭試問を含む。）。
- ・英語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(6) 医学部医学科

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行います。

- ・課題論文：日本語能力、論理性、読解力、思考力、判断力等を問う。
- ・面接：主に、日本の高等学校における理科、特に生物について、高い理解力を有しているか問う他、意欲、目的意識、実行力、適性等を問う。
- ・英語：「TOEFL-iBT (Home Edition 可、Test Date スコアに限る。)、 TOEIC L&R のいずれかの成績」の提出を課す。

(7) 医学部保健学科

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行います。

- ・課題論文：日本語能力、論理性、読解力、思考力、判断力等を問う。
- ・面接：意欲、目的意識、実行力、適性等を問う他、放射線技術科学専攻志願者にあつては、日本の高等学校における理科の物理について、検査技術科学専攻志願者にあつては、日本の高等学校における理科の化学について、高い理解力を有しているかを問う。
- ・英語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(8) 歯学部

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、論文を課し、面接を行います。

- ・課題論文：読解力、論理的思考力を問う。
- ・面接：意欲、表現力、論理性、協調性及び日本の高等学校における理科（物理・化学・生物の3科目）のうち、本学が指定した2科目の理解度を問う。
- ・英語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(9) 薬学部

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、総合問題を課し、面接を行います。

- ・総合問題：基礎的な科学的知識、論理的思考力、語学力を問う。
- ・面接：意欲、目的意識、積極性、論理性、会話の簡潔性、理科（物理・化学・生物のうち、高等学校等で履修した2科目）の理解度を問う（理科（物理、化学、生物）の基礎的理解力を問うための口頭試問を含む。）。
- ・英語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験

の成績通知書等」の提出を課す。

(10) 工学部

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、面接を行います。

- ・面接：基礎学力、日本語学力及び論理的思考力等を問う。
- ・英語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(11) 農学部

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行います。

- ・課題論文：自分の考えを論理的に記述する能力を問う。
- ・面接：意欲、目的意識、論理性、協調性、適性、基礎学力等を問う。
- ・英語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(12) 獣医学部

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、総合問題を課し、面接を行います。

- ・総合問題：高等学校で学習する理科（物理、化学、生物のうち、高校等で履修した2科目）の理解度、読解力、論理的思考力を問う。
- ・面接：意欲、資質、適性、基礎学力等を問う。
- ・英語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

(13) 水産学部

1 第1次選考

出願書類に基づき、選考を行います。

2 第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、総合問題を課し、面接を行います。

- ・総合問題：基礎的な科学的知識、読解力、論理的思考力を問う。
- ・面接：目的意識、積極性(意欲)、表現力、協調性等を問う。
- ・英語：「TOEFL、TOEIC L&R、国連英検、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定試験（日本・英検）、IELTS あるいはこれと同等と認められる英語能力の検定試験の成績通知書等」の提出を課す。

別表

私費外国人留学生入試における「日本留学試験」の指定科目

○印は該当することを、×印は該当しないことを示す。

学部・学科等名		日本留学試験の受験を要する科目等						
		日本語	理 科		総合科目	数 学		
文	学 部	○	×	—	○	○	コース1又はコース2	
教	育 学 部	○	×	—	○	○	コース1又はコース2	
法	学 部	○	×	—	○	○	コース1又はコース2	
経	済 学 部	○	×	—	○	○	コース1又はコース2	
理 学 部	数	学 科	○	○	化学、生物から1科目と物理	×	○	コース2
	物	理 学 科	○	○	物理、化学	×	○	コース2
	化	学 科	○	○	物理、化学	×	○	コース2
	生 物 科 学 科	生物学専修分野	○	○	物理、化学から1科目と生物	×	○	コース2
		高分子機能学専修分野	○	○	物理、化学、生物から2科目	×	○	コース2
	地	球 惑 星 科 学 科	○	○	物理、化学、生物から2科目	×	○	コース2
医 学 部	医	学 科	○	○	物理、化学	×	○	コース2
	保 健 学 科	看 護 学 専 攻	○	○	物理、化学、生物から2科目	×	○	コース2
		放射線技術科学専攻	○	○	化学、生物から1科目と物理	×	○	コース2
		検査技術科学専攻	○	○	物理、生物から1科目と化学	×	○	コース2
		理学療法学専攻	○	○	物理、化学、生物から2科目	×	○	コース2
		作業療法学専攻	○	○	物理、化学、生物から2科目	×	○	コース2
歯	学 部	○	○	物理、化学から1科目と生物	×	○	コース2	
薬	学 部	○	○	物理、化学、生物から2科目	×	○	コース2	
工 学 部	応 用 理 工 系 学 科	応用物理工学コース	○	○	化学、生物から1科目と物理	×	○	コース2
		応用化学コース	○	○	物理、化学	×	○	コース2
		応用マテリアル工学コース	○	○	物理、化学	×	○	コース2
	情	報エレクトロニクス学科	○	○	化学、生物から1科目と物理	×	○	コース2
	機	械 知 能 工 学 科	○	○	化学、生物から1科目と物理	×	○	コース2
	環	境 社 会 工 学 科	○	○	化学、生物から1科目と物理	×	○	コース2
農	学 部	○	○	物理、化学、生物から2科目	×	○	コース2	
獣	医 学 部	○	○	物理、化学から1科目と生物	×	○	コース2	
水	産 学 部	○	○	物理、化学、生物から2科目	×	○	コース1又はコース2	

7 受験番号の通知

(1) 日 時

令和5(2023)年10月下旬

(2) 通知方法

本学において出願書類を受理した後、インターネット出願サイトを通じて受験番号を通知します。出願時に登録したメールアドレスに受験番号の確認方法をお知らせしますので、メールの指示に従って受験番号を確認してください。

8 第1次選考結果の発表

(1) 日 時

令和5(2023)年11月6日(月) 16時頃

(2) 通知方法

第1次選考合格者の受験番号を、本学ホームページ (<https://www.hokudai.ac.jp/>) に掲載します。電話・電子メール等による問合せには、一切応じません。

9 受験票の発行

(1) 日 時

第1次選考結果発表後、令和5(2023)年11月7日(火) 17時までに掲載

(2) 通知方法

第1次選考合格者は、インターネット出願登録サイトで「受験票(受験番号、試験場及び受験者心得等記載)」をダウンロードすることができますようになります。

第1次選考結果発表後、出願時に登録したメールアドレスに受験票掲載のお知らせを送信しますので、メールの指示に従って受験票をダウンロードし、第2次選考当日、印刷した受験票と身分証(学生証など)を持参してください。

【留意事項】

不測の事態により試験時間等を変更する場合は、北海道大学ホームページ (<https://www.hokudai.ac.jp/>) に随時情報を掲載してお知らせします。

10 第2次選考の日時・試験場

試験期日 令和5(2023)年11月19日(日)

試験時間 第1次選考結果発表後、受験票に記載して通知します。

試験地・試験場

学部・学科等	建物名	住所
文学部	人文・社会科学総合教育研究棟	札幌市北区北10条西7丁目
教育学部	人文・社会科学総合教育研究棟	〃 西7丁目
法学部	人文・社会科学総合教育研究棟	〃 西7丁目
経済学部	経済学部	〃 北9条西7丁目
理学部	理学部	〃 北10条西8丁目
医学部医学科	高等教育推進機構	〃 北15条西7丁目
医学部保健学科	医学部保健学科	〃 北12条西5丁目
歯学部	歯学部	〃 北13条西7丁目
薬学部	薬学部	〃 北12条西6丁目
工学部	工学部	〃 北13条西8丁目
農学部	農学部	〃 北9条西9丁目
獣医学部	獣医学部	〃 北18条西9丁目
水産学部	水産学部	函館市港町3丁目1-1

※ 欠席連絡について

第2次選考を欠席する場合は、電子メール本文に、受験番号、氏名、志願学部・学科等、欠席理由を記載して、速やかに北海道大学学務部入試課（E-mail : exam2@academic.hokudai.ac.jp）へ連絡してください。

なお、一度欠席連絡をした場合、これを取り消すことはできません。

11 合格者の発表

(1) 日 時 令和5(2023)年12月7日(木) 16時(予定)

(2) 掲示場所及び通知方法

本学ホームページ (<https://www.hokudai.ac.jp/>) に、合格者受験番号を掲載するとともに、合格者に対し、出願時に登録した「日本国内の連絡先」の住所宛てに合格通知書及び入学手続き関係書類を郵送します。

なお、電話・電子メール等による可否に関する問合せには、一切応じません。

12 入学手続

(1) 入学手続期間

令和5(2023)年12月11日(月) から

令和5(2023)年12月14日(木) 17時まで(期間内必着)

なお、入学を辞退する場合は、令和5(2023)年12月14日(木) 17時までに「入学辞退届(入学手続き関係書類に同封)」を提出してください。

※ 期間内に入学手続(入学に必要な書類等の提出及び入学料の納入)を完了しなかった者は、入学辞退者として扱います。

(2) 入学手続時の必要書類等

合格通知の際にお知らせします。

(3) 入学手続時に要する経費

入学料 282,000円(予定額)

① 入学料は、銀行振込(日本国内の銀行のみ。別途、振込手数料がかかります。)またはクレジットカード払い(別途、払込手数料がかかります。)のいずれかの方法で支払ってください。支払方法の詳細は、合格通知に同封する入学手続き要領により指示します。

② 振り込んだ入学料は、入学手続完了者には返還できません。

③ 入学料減免(徴収猶予)希望者は、23ページを参照してください。

なお、入学料減免申請者は、入学手続きの際に入学料を振り込まないでください。

※ 授業料について

① 令和6(2024)年度授業料納入金額(前期分) 267,900円(年額535,800円)(予定額)
振込用紙を用いた「振込」と指定の口座から引き落とす「口座振替」の2つの方法があります。

「授業料納入のお知らせ」送付時期 … 前期 5月中旬

後期 11月中旬

② 入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな学生納付金が適用されます。

③ 授業料減免希望者は、24ページを参照してください。

(4) 入学手続方法（郵送のみ）

- ① 合格通知の際にお知らせする必要書類を、入学手続期間内に必ず到着するように「速達書留」で郵送してください。
- ② 郵送に使用する封筒の表に「私費外国人留学生（学部）入試入学手続書類在中」と朱書きし、表麵には、学部・学科等、受験番号、氏名を記入してください。

送付先	〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学学務部教育推進課
-----	--

(5) 入学手続完了後

入学式、新入生オリエンテーション等の案内及び修学関係書類は3月8日頃に送付します。
入学手続完了者で特別な事情により入学ができなくなった場合は、速やかに学務部教育推進課全学教育・総合教育担当（TEL：(011)706-6098・5083）に電話で連絡し、指示を受けてください。

13 大学から出願者への連絡

出願者に対する大学からの連絡は、入学願書の「日本国内の連絡先」欄に記載した住所、電話番号又は電子メールアドレス宛に行います。

14 獣医学部共同獣医学課程の教育について（その他必要な経費）

獣医学部では、帯広畜産大学と共同獣医学課程を編成し、両大学の強みを活かした教育を実施しており、専門科目の一部は帯広畜産大学で開講します。獣医学部に入学・進級する学生は、帯広畜産大学（帯広市）及び学外における授業履修に必要な移動費・宿泊費等の一部及び保険料が別途必要です。必要な経費等の詳細は、下記の連絡先へお問い合わせください。

連絡先	〒060-0818 札幌市北区北18条西9丁目 北海道大学獣医学系事務部教務担当 TEL：(011)706-5175
-----	--

15 個人情報の取扱い

- (1) 本学では、個人情報の取扱いについては、「個人情報の保護に関する法律」及び「EU一般データ保護規則」を遵守するとともに、「国立大学法人北海道大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選考実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜実施方法等に関する調査・研究、及び⑤これらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 合格者のみ、(2)の個人情報を入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、奨学金申請、入寮選考、福利厚生等）、③就職支援関係、④授業料等に関する業務、⑤附属図書館利用に関する業務、⑥情報教育施設利用に関する業務、⑦災害緊急時の安否確認・連絡等に関する業務、⑧広報関係（広報物、行事のご案内等の送付）に利用します。
- (4) 獣医学部合格者については、国立大学法人帯広畜産大学（北海道帯広市稲田町西2線11、0155-49-5216）と共同して教育を実施するため（共同獣医学課程）、上記(3)の①～⑧の業務に必要な個人情報が帯広畜産大学へ提供されます。

- (5) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報、入学者選抜方法等に関する調査・研究を行うために利用します。
- (6) 北大フロンティア基金（北海道札幌市北区北8西5、011-706-2017）及び次の①～⑤の本学関連団体から、当該組織への加入活動に係る情報提供の要請があった場合は、(2)の個人情報について、当該組織の活動に必要な範囲に限り提供することがあります。
- ①北海道大学医学部医学科学友会（医学部医学科合格者のみ対象）（北海道札幌市北区北15条西7、011-706-5007）、②北海道大学歯学部学友会（歯学部合格者のみ対象）（北海道札幌市北区北13条西7、011-706-4902）、③北海道大学工学部北工会（工学部合格者のみ対象）（北海道札幌市北区北13条西8、011-706-7131）、④学部同窓会（北海道札幌市北区北8条西5、011-716-2111）、⑤北海道大学校友会エルム（北海道札幌市北区北9条西6、011-706-2101）
- (7) (2)の個人情報は、取得した年度の翌年度から5年間保存されます。
- (8) 本学による個人情報の取り扱い、EU一般データ保護規則第6条第1項(a)を根拠とし、当該同意に基づき、個人情報を取扱います。個人情報は、法令等に基づく場合を除き、同意のあった取扱い目的のみに使用されます。
- (9) (8)の同意は、いつでも撤回することができます。また、撤回前の同意に基づく適法な取扱いに影響を与えるものではありません。
- (10) 個人情報の提供者は、本学に対してEU一般データ保護規則及び関係法令等に基づいて、次の①～⑥を要求することができます。
- ①個人情報の開示、②個人情報の訂正、③個人情報の消去、④個人情報の取扱い制限、⑤個人情報の取扱いへの異議申し立て、⑥他の事業者への個人情報の移転
- (11) EEA（欧州経済領域）域内で個人情報を提供した者は、本学の個人情報の取扱い等に不服がある場合、EU一般データ保護規則第51条第1項に基づく監督機関へ申し立てることができます。
- (12) 上記(2)～(6)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲に限り、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部が提供されます。
- ＜受託業者一覧（住所、連絡先）＞
- ・株式会社ディスコ（東京都文京区後楽2-5-1、03-5804-5500）

16 予告（令和7（2025）年度私費外国人留学生（学部）入試における変更）

(1) 理学部数学科、物理学科、化学科

第2次選考で課す適性試験の出題範囲を変更します。変更内容の詳細は、下記ウェブサイトをご参照ください。

北海道大学トップページ>入学案内>私費外国人留学生（学部）入試>
令和7年度入試（一般選抜を除く）における変更について

https://www.hokudai.ac.jp/admission/R07_admission.pdf

17 入学料減免（徴収猶予）と授業料減免

(1) 入学料減免及び徴収猶予について

入学料減免及び徴収猶予を希望する者は、以下により申請手続きを行ってください。

(a) 入学料減免の対象者

- ① 令和5(2023)年4月から令和6(2024)年3月までの間に本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、入学料の納入が著しく困難であると認められる者
- ② ①に準ずる場合であって、総長が相当と認める事由がある者

(b) 入学料徴収猶予の対象者

- ① 上記(a)①の対象者
- ② 経済的理由により入学料の納入期限までに納入が困難であると認められる者
- ③ その他やむを得ない事情があると認められる者

(c) 入学料減免の額及び徴収猶予の期間

入学料の減免が必要と認められた者については、判定結果に基づき、納入すべき入学料の全額又は半額を減免します。また、入学料の徴収猶予が必要と認められた者については、令和6(2024)年9月末（予定）まで入学料の納入を猶予します。

(d) 関係資料の請求方法及び請求先

- ① メールによる送付を希望する場合
メール本文に、入学料減免関係資料について送付希望である旨を記載してください。
なお、電子データで送付しますので、申請書類は自身で印刷し、下記(e)②のとおり提出してください。メールでの申請書類提出は受け付けません。
- ② 郵送による送付を希望する場合
封筒に「入学料減免関係資料請求」と朱書きし、郵便番号・住所・氏名を記入した返信用封筒（角形2号等のA4サイズの書類が入るもの）を同封の上、郵送で請求してください。

請 求 先	〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学学務部学生支援課奨学支援担当 メールアドレス：syogaku@academic.hokudai.ac.jp
-------	--

(e) 関係資料の請求期間、申請書類の提出期間及び提出方法

- ① 関係資料の請求期間
令和5(2023)年11月27日(月)から令和5(2023)年12月7日(木)まで(必着)
- ② 申請書類の提出期間（入学手続き関係書類に同封して提出してください）
令和5(2023)年12月11日(月)から令和5(2023)年12月14日(木)まで(必着)

(f) 留意事項

入学料減免の申請を希望する者は、入学手続きの際に入学料を納入しないでください。
全額減免が認められた者以外については、減免判定の決定（7月下旬を予定）後、新たに発行する振込用紙により入学料を納入してください。

(g) 入学料減免（徴収猶予）に関する問合せ先

北海道大学学務部学生支援課奨学支援担当 TEL: (011) 706-7530

(2) 授業料減免について

授業料減免を希望する者は、以下により申請手続きを行ってください。

(a) 授業料減免の対象者

- ① 経済的理由により授業料の納入が困難であると認められる者
- ② 令和5(2023)年4月から令和6(2024)年3月までの間に本人の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納入が著しく困難であると認められる者
- ③ ②に準ずる場合であって、総長が相当と認める事由がある者

(b) 授業料減免の額

授業料の減免が必要と認められた者については、納入すべき授業料の全額、半額又は1/4を減免します。

(c) 関係資料の取得方法

北海道大学ホームページへ掲載しますので、申請希望者はダウンロードしてください。
(ダウンロードが困難な場合は下記問合せ先までご相談ください。)

北海道大学ホームページ (<https://www.hokudai.ac.jp/>)

トップメニュー>学生生活>各種手続き・証明書>入学料・授業料

※ 令和6年2月に掲載予定です。

※ ホームページの名称は変わることがあります。

(d) 申請書類の提出方法及び提出期限

提出方法 : 以下のいずれかにより提出してください。

- ① 北海道大学高等教育推進機構④番B窓口に出す。
- ② 以下の宛先に郵送する。

(郵送先) 〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目

北海道大学学務部学生支援課奨学支援担当

※追跡サービスが利用可能な方法(「簡易書留」等)で郵送してください。

※封筒に「授業料減免申請書類在中」と朱書きしてください。

提出期限 : 令和6(2024)年3月末(予定)

(e) 授業料減免に関する問合せ先

北海道大学学務部学生支援課奨学支援担当 TEL : (011)706-7530

18 その他

(1) 奨学金

各種財団等(独立行政法人日本学生支援機構を含む。)の奨学金制度があり、入学後に希望者はこれら奨学金の受給候補者として登録申請をすることができます(申請方法等は掲示等により周知します。)

ただし、申請資格、支給条件等は各奨学金等によりそれぞれ異なり、採用人数も限られています。

(2) アルバイト

アルバイトのために、貴重な勉学の時間を費やすのは望ましいことではありませんが、留学中の学費及びその他の必要経費を補う目的でアルバイトを行う場合においては、事前に資格外活動の許可を入国管理局から受けなければなりません。

(3) 学生寮・インターナショナルハウス

本学には、次の学生寮、インターナショナルハウスが設置されており、定められた数の外国人留学生が入居できます。詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

◆ 北海道大学留学生の生活サポート

トップページ (<https://www.oia.hokudai.ac.jp/cier/>)

>住居・暮らし>北海道大学の留学生宿舎 (<https://www.oia.hokudai.ac.jp/cier/housing/>)

◆ 学生寮・インターナショナルハウスに関する問合せ先

北海道大学学務部学生支援課生活支援担当 E-mail : skshien@oia.hokudai.ac.jp

(4) 保健衛生

本学には、学生の保健衛生のために、保健センターが置かれ、健康で明るい学生生活が送れるよう、定期的な健康診断、日常の健康管理及び保健指導を行っています。

また、内科・精神衛生の専門医による診療、健康相談及びカウンセリングも行っています。

(5) 福利厚生施設

札幌キャンパスには、クラーク会館・中央食堂・福利厚生会館・工学部食堂・農学部食堂などがあり、食事・書籍・文具などの面で、日常生活の便宜を図っています。

また、函館キャンパスにも学生食堂・購買（書籍・文具等）等があります。

(6) 留学生サポート

学内にはカウンセラーによる留学生相談や先輩留学生による多言語対応可能な留学生サポート・デスクなど、留学生を支援するための様々なサービスがあります。有益な学生生活を送るためにぜひ活用してください。

北海道大学アドミッションセンター入学相談室

「こんな勉強がしたいが、どの学部に入学したらいいのか」、「〇〇学部では、自分の希望する勉強が出来るか」、「入試方法のうち、△△の部分がよくわからない」など、北海道大学を志望されるみなさんのいろいろな質問や、入学に関する相談に対し、**電子メール**による受付を行っています。詳細は、北海道大学ホームページ (<https://www.hokudai.ac.jp/admission/>) をご覧いただいた上で、ご利用ください。

なお、お問合せの時期・内容によっては、回答までに時間を要する場合がありますので、お急ぎの場合は、電話（日本語）をご利用ください。

北海道大学アドミッションセンター入学相談室窓口
〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目（学務部入試課内）
E-mail : admission@academic.hokudai.ac.jp
TEL : (011) 706-7484（受付窓口）
平日 8:30～17:00（年末年始休み）

各種問合せ先一覧

- ・私費外国人留学生(学部)入試に関すること
学務部入試課 TEL: (011) 706-7484 (平日 8:30～17:00 (年末年始休み))
- ・インターネット出願登録（操作手順及び支払方法）に関すること
「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター
TEL : 0120-202079 受付時間 : 24時間対応
問合せフォーム : <https://e-apply.jp/e/support/>
- ・検定料、入学料、授業料の支払い及び返還に関すること
財務部経理課収入担当 TEL: (011) 706-2048 (平日 8:30～17:00 (年末年始休み))
- ・入学手続きに関すること
学務部教育推進課全学教育・総合教育担当
TEL: (011) 706-6098・5083 (平日 8:30～17:00 (年末年始休み))
- ・入学料減免（徴収猶予）、授業料減免に関すること
学務部学生支援課奨学支援担当
TEL: (011) 706-7530 (平日 8:30～17:00 (年末年始休み))
- ・学生寮及びインターナショナルハウスに関すること
学務部学生支援課生活支援担当
TEL: (011) 706-8063 (平日 8:30～17:00 (年末年始休み))

令和4年度(2022年度) 北海道大学外国人留学生数

令和4年5月1日現在

部 局 別

部 局 名	大 学 院				研究生等	日本語研修生等		計
	学 部 学士課程	修 士 課 程	専 門 職 学位課程	博 士 課 程		日本語・日本文化 研修生	日本語 研修生	
文学院・文学研究院・文学部	4 (3)	84 (60)		70 (48)	33 (17)			191 (128)
法 学 研 究 科 ・ 法 学 部	1 (0)	34 (21)		13 (5)	5 (3)			53 (29)
経済学院・経済学研究院・経済学部	2 (1)	63 (32)		16 (4)	21 (9)			102 (46)
医学院・医学研究院・医学部		6 (5)		39 (19)	15 (9)			60 (33)
歯学院・歯学研究院・歯学部				29 (18)	1 (1)			30 (19)
獣医学院・獣医学研究院・獣医学部	1 (1)			26 (12)	2 (0)			29 (13)
情報科学院・情報科学研究院		32 (7)		51 (15)	7 (1)			90 (23)
水産科学院・水産科学研究院・水産学部	4 (1)	16 (10)		23 (7)	18 (3)			61 (21)
環境科学院・地球環境科学研		73 (26)		92 (38)	18 (12)			183 (76)
理学院・理学研究院・理学部	24 (8)	29 (10)		26 (10)	14 (3)			93 (31)
薬学 研 究 院 ・ 薬 学 部	1 (1)							1 (1)
農学院・農学研究院・農学部		45 (27)		51 (28)	11 (7)			107 (62)
生命科学院・先端生命科学研		45 (13)		76 (34)	3 (3)			124 (50)
教育学院・教育学研究院・教育学部		36 (31)		17 (12)	15 (13)			68 (56)
国際広報メディア・観光学院 メディア・コミュニケーション研究院		85 (66)		31 (21)	21 (11)			137 (98)
保健科学院・保健科学研究院		12 (8)		13 (6)	11 (3)			36 (17)
工学院・工学研究院・工学部	47 (7)	112 (29)		111 (29)	31 (6)			301 (71)
総 合 化 学 院		30 (9)		65 (22)	5 (1)			100 (32)
医 理 工 学 院		2 (0)		3 (0)				5 (0)
国際感染症学院				24 (11)				24 (11)
国際食資源学院		8 (7)		9 (4)				17 (11)
公共政策学教育部・公共政策学連携研究部			16 (7)		3 (2)			19 (9)
現代日本学プログラム課程	50 (33)							50 (33)
総 合 教 育 部	49 (23)							49 (23)
触 媒 科 学 研 究 所					2 (0)			2 (0)
遺伝子病制御研究所					1 (1)			1 (1)
情報基盤センター					3 (3)			3 (3)
人獣共通感染症国際共同研究所					2 (1)			2 (1)
北方生物圏フィールド科学センター					4 (1)			4 (1)
スラブ・ユーラシア研究センター					1 (1)			1 (1)
高等 教 育 推 進 機 構					35 (18)	43 (24)	3 (1)	81 (43)
合 計	183 (78)	712 (361)	16 (7)	785 (343)	282 (129)	43 (24)	3 (1)	2,024 (943)

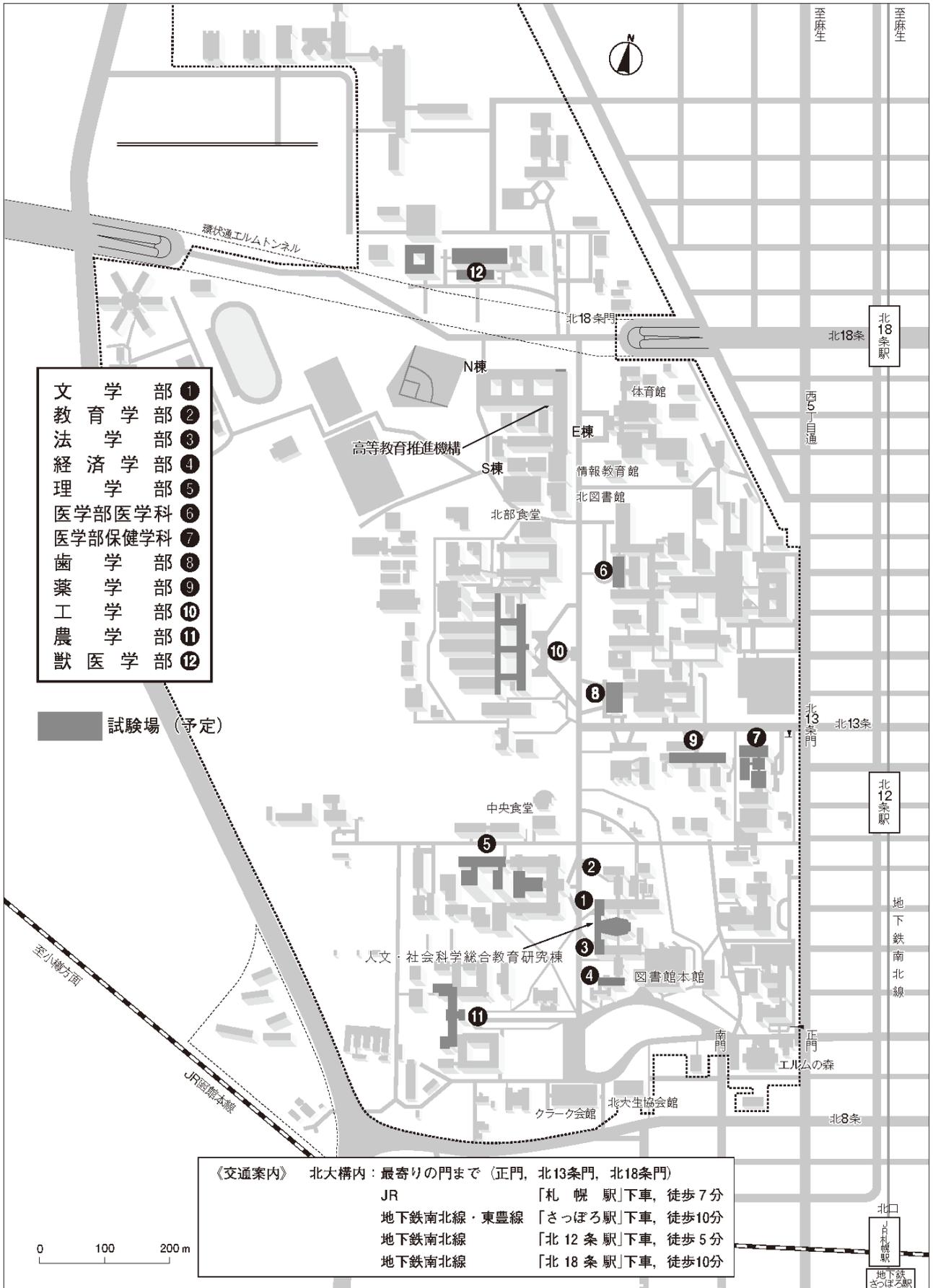
※()内は女子で内数

※研究生等には特別研究生及び特別聴講学生を含む

国・地域別

地域	国 (地 域) 名	学生数	地域	国 (地 域) 名	学生数	地域	国 (地 域) 名	学生数	
アジア	インド	59	アフリカ	コートジボワール	1	中南米	ジャマイカ	2	
	インドネシア	54		コンゴ	2		ニカラグア	1	
	カンボジア	10		ザンビア	17		ハイチ	1	
	シンガポール	4		ジンバブエ	2		ブラジル	10	
	スリランカ	9		スーダン	2		ペルー	2	
	タイ	47		タンザニア	2		ホンジュラス	1	
	大韓民国	107		チュニジア	1		メキシコ	3	
	台湾	53		ナイジェリア	22		小計	30	
	中華人民共和国	1232		ナミビア	1		アゼルバイジャン	2	
	ネパール	6		ブルキナファソ	1		イタリヤ	10	
	パキスタン	7		ベナン	2		英国(イギリス)	10	
	バングラデシュ	36		ボツワナ	1		ウクライナ	3	
	フィリピン	22		マダガスカル	1		ウズベキスタン	5	
	ブータン	1		マラウイ	2		カザフスタン	4	
ブルネイ	3	マリ	1	北マケドニア	1				
ベトナム	26	南アフリカ	1	キルギス	4				
マレーシア	18	南スーダン	2	スイス	3				
ミャンマー	16	モザンビーク	2	スウェーデン	5				
モンゴル	18	モーリシャス	1	スペイン	4				
小計	1,728	モロッコ	2	スロベニア	1				
中東	アフガニスタン	1	リベリア	1	欧州	セルビア	3		
	イスラエル	1	小計	89		チェコ	1		
	イラン	2	大洋州	オーストラリア		4	ドイツ	9	
	クウェート	1		ニュージーランド		1	トルクメニスタン	1	
	サウジアラビア	5		パプアニューギニア		1	ノルウェー	1	
シリア	1	フィジー		2		ハンガリー	2		
トルコ	2	小計		8		フィンランド	16		
アフリカ	小計	13	北米	アメリカ合衆国		27	フランス	8	
	アングラ	1		カナダ		7	ポーランド	6	
	ウガンダ	1		小計		34	ラトビア	1	
	エジプト	6		中南米		アルゼンチン	1	リトアニア	1
	エチオピア	3				エクアドル	1	ルーマニア	2
	ガーナ	5				エルサルバドル	1	ロシア	19
	カメルーン	1				グアテマラ	5	小計	122
	ガンビア	1			コスタリカ	1	合計	2,024	
ケニア	4	コロンビア	1						

北海道大学案内図 (札幌キャンパス)



北海道大学案内図(函館キャンパス)

函館市内位置図

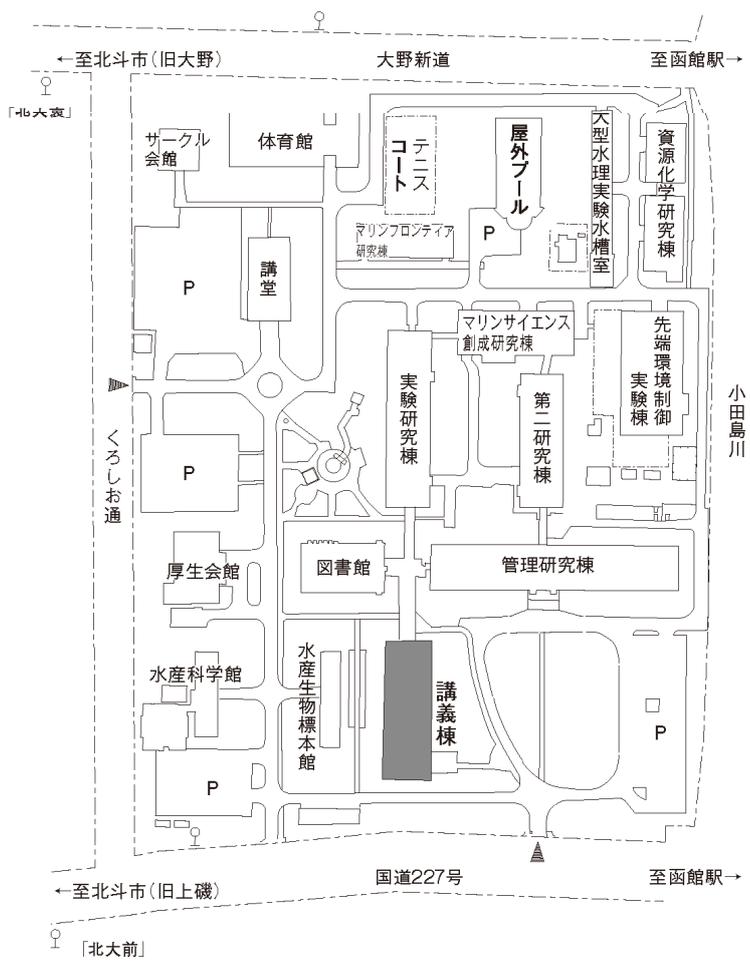


■函館市内位置図
〒041-8611
函館市港町3丁目1番1号
TEL 0138-40-5507



札幌 ↔ 函館
JR: 約3時間40分

水産学部建物位置図



■ 試験場 (予定)

《交通案内》

- <JR函館駅から約4.5 km>
 - ・タクシーで約15分, 約1,700円
 - ・バスで15~20分
 - (直通バスは本数が少ないのでバス会社HPで時刻をご確認ください)
 - ・バス停から大学まで徒歩3-5分
 - <JR五稜郭駅から徒歩の場合1.8 km, タクシーの場合3 km>
 - <函館空港から>
 - ・タクシーで約30分, 約3,000円
 - <新幹線 新函館北斗駅から>
 - ・函館ライナーでJR五稜郭駅まで10分, JR函館駅まで15分
- 他, 詳細は「水産学部HP (<http://www2.fish.hokudai.ac.jp/department-graduate-school/access/>)」をご覧ください。

